

作成日 : 2013年 4月 1日
改訂日 : 年 月 日

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 (商品名)	ホクサンベタハーブフロアブル
会社名	ホクサン株式会社
住所	〒061-1111 北海道北広島市北の里 27 番地 4
担当部門	農業科学研究所
電話番号	011-370-2103
FAX 番号	011-370-2070
e-mail	gyoumuka@hokusan-kk.jp
緊急連絡先	営業部業務課
TEL	011-370-2333
推奨用途及び使用上の制限	農薬
整理番号	23042-0

2. 危険有害性の要約

【GHS 分類】

物理化学的危険性	引火性液体	区分外	
	自己反応性化学品	区分外	
	自然発火性液体	区分外	
	自己発熱性化学品	区分外	
	水反応可燃性化学品	区分外	
	酸化性液体	区分外	
	有機過酸化物	区分外	
	金属腐食性物質	区分外	
	健康に対する有害性	急性毒性 (経口)	区分 4
		急性毒性 (経皮)	区分 5
		皮膚腐食性 / 刺激性	区分外
		眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性	区分外
		感作性 (皮膚)	区分 1
	水生環境 (急性有害性)	区分 2	

* 上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない。

【GHS ラベル要素】

絵表示又はシンボル



注意喚起語

警告

危険有害性情報

飲み込むと有害
皮膚に接触すると有害のおそれ
アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
水生生物に毒性

注意書き	
安全対策	<p>子供の手の届かないところに置くこと。 使用前にラベルをよく読むこと。 ミストの吸入を避けること。 取扱い後は、手、顔等をよく洗うこと。 この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 必要な時以外は、環境への放出を避けること。 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。</p>
応急措置	<p>飲み込んだ場合：気分が悪い時は医師に連絡すること。 皮膚についた場合：多量の水と石鹼で洗うこと。 口をすすぐこと。 皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断／手当てを受けること。 汚染した衣類は再使用する場合には洗濯をすること。</p>
保管	—
廃棄	内容物／容器を国及び地方自治体の廃棄物処理に関する法律・条令に従って廃棄すること。
国／地域情報	—

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別	混合物
化学名又は一般名	ホクサンベタハーブフロアブル
組成情報	
1) 化学名	3-メトキシカルボニルアミノフェニル-N-(3'-メチルフェニル)カーバメート
別名	フェンメディファム
含有量	8-10% (代表値 9.0%)
化学式	$C_{16}H_{16}N_2O_4$
化審法	(3)-2495
安衛法	公表
CAS No.	13684-63-4
2) 化学名	4-アミノ-3-メチル-6-フェニル-1, 2, 4-トリアジン-5(4H)-オン
別名	メタミトロン
含有量	24-30% (代表値 27.0%)
化学式	$C_{10}H_{10}N_4O$
化審法	—
安衛法	8-(3)-1012
CAS No.	41394-05-2

4. 応急措置

吸入した場合	新鮮な空気のある所へ被災者を移動させること。呼吸が困難な場合は人口呼吸を施すこと。医療措置を受けさせること。
飲み込んだ場合	大量の水で口を洗浄すること。意識が無い場合は何も与えてはいけない。医療措置を受けさせること。

皮膚に付いた場合	汚染された衣服や靴を脱ぐこと。残った汚れを大量の水で洗うこと。
眼に入った場合	瞼を開け、少なくとも15分以上、大量の水で洗い流すこと。医療措置を受けさせること。
介護者の保護	適切な保護具を着用すること。(第8項を参照)

5. 火災時の措置

消火剤	小規模火災：乾燥粉末消火薬剤、水噴霧、二酸化炭素 大規模火災：泡消火薬剤、霧状水、水噴霧
有害分解生成物	塩素化合物、窒素酸化物(NO、NO ₂ ···)、炭素酸化物(CO、CO ₂)
消火を行う者の保護	自給式呼吸器および火災現場に必要な全体保護装備

6. 漏出時の措置

人体に対する措置	適切な保護服、手袋、眼/顔の保護具を着用すること。
環境に対する措置	排水溝を乾燥させたり環境中へ放出しないこと。
漏洩時の措置	漏洩物を集め、適切な容器に回収すること。内容物と容器を適切な方法で廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	換気装置を設置すること。
貯蔵	別容器に小分けせず、食糧、飲み物、飼料から離して保管すること。
取扱い及び保管上の注意	良い作業衛生環境下、安全な手順に従って取り扱うこと。
避けるべき保管条件	直射日光

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策	換気装置を設置すること。
作業衛生	取り扱い後、徹底的に洗浄すること。作業時に飲食、喫煙をしないこと。
人体の保護	
呼吸器の保護	換気が不十分な場合は、適切な呼吸装置を着用すること。
皮膚の保護	適切な保護服と安全靴を着用すること。
手の保護	適切な手袋を着用すること。
眼の保護	化学ゴーグルや安全眼鏡を着用すること。
職業暴露限界	暴露限界(TLV) フェンメディファム：データなし 許容濃度(8時間TWA(mg/m ³)) メタミトロン：10(吸入性粉塵)、 4(呼吸性粉塵)

9. 物理的及び化学的性質

物理的性状	液体
色	類白色～黄色
臭い	かすかな特異臭
密度(g/ml)	1.10～1.13(20℃)

蒸気圧	7.44×10 ⁻⁷ Pa (25°C) (メタミトロン)、1.33 ^a ×10 ⁻⁶ mPa (25°C)
水溶解性	混和
Log P octanol/water	0.85 (21°C) (メタミトロン)、3.59 (フェンメディファム)
引火性	なし
爆発特性	なし
酸化特性	なし

10. 安定性及び反応性

安定性	通常の保管条件下では安定。
有害な分解生成物	塩素化合物、窒素酸化物(NO、NO ₂ ···)、炭素酸化物(CO、CO ₂)
混触危険物質	酸化剤、酸、アルカリ

11. 有害性情報

急性毒性	経口 ラット LD ₅₀ 300~2000mg/kg (♀) ¹⁾
	経皮 ラット LD ₅₀ >2000mg/kg (♂♀) ¹⁾
皮膚腐食性/刺激性	ウサギ 刺激性なし ¹⁾
眼に対する重篤な損傷刺激性	ウサギ 刺激性なし ¹⁾
呼吸器又は皮膚感作性	モルモット 皮膚感作性 陽性 ¹⁾
生殖細胞変異原性	データなし
発がん性	データなし
生殖毒性	データなし
特定標的臓器毒性	データなし
吸引性呼吸器有害性	データなし

12. 環境影響情報

生態毒性	魚毒性 ¹⁾		
	コイ	LC ₅₀ (96時間)	212mg/L
	オオミジンコ	EC ₅₀ (48時間)	29.1mg/L
	藻類	ErC ₅₀ (0-72時間)	4.96mg/L
残留性/分解性	データなし		
生態蓄積性	データなし		
土壤中の移動性	データなし		

13. 廃棄上の注意

農薬に適用可能な埋め立て地、あるいはスクラバーの付いた化学焼却炉に廃棄すること。地方/国の法律に従って安全な方法で廃棄すること。

14. 輸送上の注意

UN No. 3082、輸送名 UN3082 環境有害性物質、液体、N. O. S. (メタミトロン)、9、Ⅲ
 包装グループ Ⅲ、クラス 9、H. I. nr 90、IMDG-海洋汚染物質 該当

15. 適用法令

農薬取締法	登録番号 第 23042 号
労働安全衛生法	官報公示整理番号 8-(3)-1012 (メタミトロン)
PRTR 法	第 1 種指定化学物質 (法第 2 条第 2 項、施行令第 1 条別表第 1)、政令番号 27 号 (メタミトロン)、政令番号 449 号 (フェンメディファム)

16. その他の情報

問い合わせ先	ホクサン株式会社 営業部業務課 北海道北広島市北の里 27 番地 4 TEL 011-370-2333
その他引用文献	1) 農薬登録申請書 2) マクテシム アガン社 MSDS (METAMITRON/PHENMEDIPHAM 300/100SC)

記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、注意事項は通常の取扱いを対象にしたものであって、特別な取扱いをする場合は用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。